

MIGA コラム「新・世界診断」

コロナ禍における社会福祉法人の経営状況（その①）

松山 幸弘

武蔵野大学国際総合研究所

研究主幹



1953 年福岡県生まれ。1975 年東京大学経済学部卒業、生命保険会社に入社。在職中に、九州大学経済学部客員助教授（1988 年～1989 年）、日本銀行金融研究所客員エコノミスト（1991 年）、厚生省 HIV 疫学研究班員（1993 年～1994 年）、等を歴任。1999 年 4 月以降、富士通総研経済研究所主席研究員、民間医療法人専務理事、キャノングローバル戦略研究所研究主幹等を経て 2023 年 2 月 MIGA 研究主幹に就任。専門は世界各国の社会保障制度改革、医療産業政策。主な著作：「財政破綻に備える次なる医療介護福祉改革」（2017 年）、「医療改革と経済成長」（2010 年）、「人口半減：日本経済の活路」（2002 年）、「エイズ戦争：日本への警告」（1992 年）、「米国の医療経済」（1990 年）。

1. 集計作業の概要、

前回コラムで医療法人におけるコロナ禍公費バブルを解説したことに続き、今回は社会福祉法人のコロナ禍における収支状況と政策課題を取り上げる。全国に 2 万以上ある社会福祉法人の財務諸表と経営計画等の情報は、独立行政法人福祉医療機構の WEB サイト「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」で閲覧することができる。

社会福祉法人は、病院、診療所、介護施設、障害者施設、保育所、養護施設など様々な施設を運営しているが、中心となるケアサービスの種類によって収支構造が異なる。そこで、「病院を経営する社会福祉法人」、「高齢者ケア収入割合が 50%以上の社会福祉法人」、「障害者ケア収入割合が 50%以上の社会福祉法人」、「保育所収入割合が 50%以上の社会福祉法人」、「その他（病院を有せず高齢者ケア・障害者ケア・保育所の割合が 50%未満の社会福祉法人、児童福祉施設社会福祉法人など）」の 5 種類に分け、本稿では病院経営社会福祉法人、高齢者ケア社会福祉法人、障害者ケア社会福祉法人の集計分析結果を報告する。

なお、厚生労働省の医療施設動態調査によれば、社会福祉法人が経営する病院数は 2022 年 12 月時点で 290 あるが、病院設置者である社会福祉法人名は開示されていない。そこで独立行政法人福祉医療機構の WEB サイトで個々の社会福祉法人の施設内容を閲覧することで、計 171 病院を経営する 66 の社会福祉法人を特定した。また、高齢者ケア社会福祉法人と障害者ケア社会福祉法人については数が多いこともあり、コロナ禍にハードヒットされた東京都内に本部を置く法人に絞って集計した。保育所社会福祉法人については次回コラムで解説する。

2. 病院経営社会福祉法人の一部もコロナ禍公費バブルを謳歌していた

病院経営社会福祉法人は、「収入 100 億円未満の病院経営社会福祉法人 51(病院数 53)」と「収入 100 億円以上の病院経営社会福祉法人 15(病院数 118)」の2つに分けて眺めてみた。

後掲別表1のとおり、収入 100 億円未満の病院経営社会福祉法人では医業収益が収入全体に占める割合は 10.7%~100%(平均 59.0%)と様々であるが、その平均経常利益率は 2019 年度▲0.2%⇒2020 年度 0.4%⇒2021 年度 2.7%(表1)と改善しており、コロナ関連診療報酬加算等の恩恵を享受した程度に格差はあるものの、社会福祉法人の中にコロナ禍バブルを謳歌した事業体があることが確認できた。

表 1 収入が 100 億円未満の病院経営社会福祉法人 51 の財務データ合計 (百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入(サービス活動収益)	214,948	214,613	224,870
経常利益(経常増減差額)	▲527	812	6,125
経常利益率	▲0.2%	0.4%	2.7%
医業収益			132,578
医業収益が収入に占める割合			59.0%
総資産			374,203
純資産			249,744
純資産が総資産に占める割合			66.7%

収入 100 億円以上の病院経営社会福祉法人の場合、病院がコロナ感染入院患者を受け入れる急性期機能を担う事業体が多いことから急性期病院経営医療法人と同様にコロナ禍公費バブルが顕著である。別表2のとおり、82 病院を有し 2021 年度医業収益が 6,816 億円(その他も合わせた収入 7,534 億円)でわが国最大の社会福祉法人である済生会は、2019 年度の赤字 180 億円から 2020 年度黒字 414 億円、2021 年度黒字 580 億円とコロナ禍 2 年間で約 1 千億円の内部留保を増やしている。また、北海道社会事業協会は、2019 年度時点で債務超過に陥っていたが、2021 年度に経常利益 58 億円(同利益率 17.5%)を得たことで債務超過を解消した。

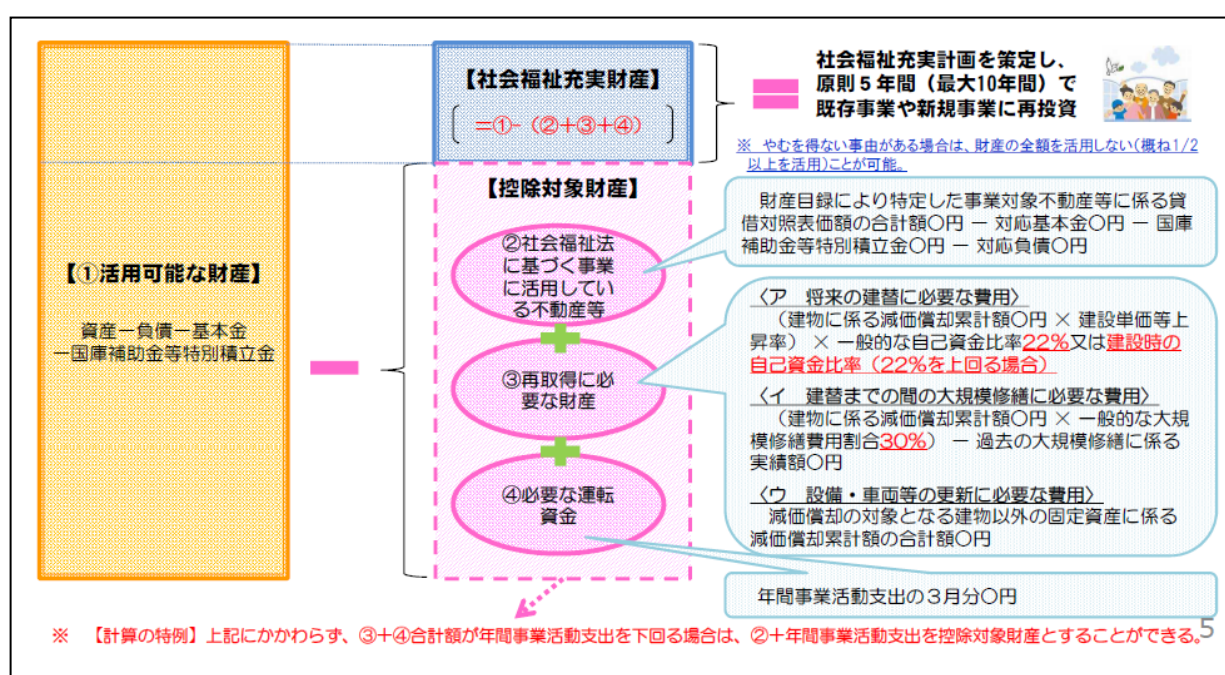
収入 100 億円以上の病院経営社会福祉法人の中で筆者が社会福祉法人として高く評価しているのは、「こうほうえん」(本部所在地鳥取県)と「ノテ福祉会」(同北海道)である。収入に占める医業収益の割合は、こうほうえん 6.5%、ノテ福祉会 5.8%であり、彼らの病院は急性期ではなく高齢者のための非急性期医療を主眼にしたものである。そのためコロナ禍公費バブルとは無縁である。そして福祉ニーズに最大限応えるため借入金によって事業拡大に努めているにもかかわらず、黒字の健全経営を続けている。筆者が前回のコラムで「バラバラ経営が放置されている国公立病院群を人口 100 万人前後の広域医療圏単位で経営統合して患者情報共有のプラットフォーム医療事業体を全国に配置することが求められる」と記した理由の一つは、このような社会福祉法人に追加財源が重点配分される仕組みを構築することが急務と考えるからである。

また、別表 2 では埼玉医療福祉会が注目に値する。同会は全国に 2 万以上ある社会福祉法人の中で財務内容が断トツだからである。埼玉医療福祉会の場合、2021 年度の収入 110 億円に占める医業収益 76 億円の割合は 69.7%と医業(丸木記念福祉メディカルセンターと光の家療育センター)中心の事業構成(その他施設として特別養護老人ホーム 1、介護老人保健施設 1、診療所 1 など 12 事業所)だが、経常利益率は 2019 年度 10.0%⇒2020 年度 10.4%⇒2021 年度 9.5%とコロナ禍公費バブルと無縁である。これは、丸木記念福祉メディ

カルセンターが精神科、認知症、緩和ケア、回復期リハビリテーションなど非急性期医療に専念しコロナ医療はグループ内の埼玉医科大学病院に任せているからである。なお、2021 年度の事業活動内訳表によれば、稼ぎ額は医療型障害児入所施設である光の家療育センターである。

埼玉医療福祉会は長年高収益を続けていることから、2022 年 3 月末時点で総資産 501 億円に対して純金融資産(=現預金+有価証券+積立金-借入金)が 325 億円(同割合 64.9%)ある。同会は、この内部留保の使い道として 2017 年 8 月～2027 年 3 月の約 10 年間に新規施設建設や人材育成など様々な形で総額 65 億円を社会還元する社会福祉充実計画を公表している。

図 1 社会福祉充実財産の算定式



(出所)厚生労働省「社会福祉充実計画の概要」から抜粋

社会福祉充実計画とは、社会福祉法改正により2017 年 4 月から施行された仕組みである。社会福祉法人は、毎会計年度、その保有する財産について、事業継続に必要な財産を控除した上、再投下可能な財産として「社会福祉充実残額」を算定しなければならない。社会福祉充実残額とは、図 1 のとおり、活用可能な財産(資産－負債－基本金－国庫補助金等特別積立金)から福祉事業に活用している資産、その再取得に必要な財産、年間事業活動支出の 3 ヶ月分の運転資金額を控除して算出される。埼玉医療福祉会は、2017 年 3 月末時点の社会福祉充実残額を 195 億円と算出した上で、その 3 分の 1 にあたる 65 億円を 2027 年 3 月までに社会還元すると約束している。一方、同会は毎期 10 億円超の経常利益をあげている。したがって、今後も現在の経常利益率を維持できるのであれば、社会福祉充実残額が減ることなく更に積み上がっていくことになる。

3. 高齢者ケア社会福祉法人の経常利益率は低下したが、収入規模による経営力格差が顕著

筆者は、独立行政法人福祉医療機構「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」が構築される前に社会福祉法人 6,187 の財務諸表を入手して集計分析、2017 年 10 月、「財政破綻に備える次なる医療介護福祉改革」(日本医療企画刊)を出版した。その当時、高齢者ケア社会福祉法人の平均経常利益率は、2014 年度 3.9%、2015 年度 2.4%であった。これに対して今回集計した東京都に本部を置く高齢者ケア社会福祉法人 245 の平均経常利益率は、2019 年度 0.3%、2020 年度 1.1%、2021 年度 0.3%と大きく低下していた。

それを収入規模別に分解した結果が表 2 である。高齢者ケア社会福祉法人の場合、収入 10 億円を境に平均経常利益率に大きな格差があることが分かる。また、2021 年度における人件費を常勤換算職員数で除した一人当たり平均人件費は、収入 20 億円以上が 491 万円、5 億円未満が 470 万円である。つまり、規模の大きい高齢者ケア社会福祉法人は規模が小さい所より高い給与を支払っても経常利益率が相対的に高いのである。したがって、中小の事業体が乱立する構造を放置したままで介護報酬引き上げによる財源バラマキを行うのは愚策である。彼らの経営の独立性を尊重しながら異なる機能を有する医療介護福祉事業体とグループ形成して経営改革することを促す仕組みが求められる。

表 2 東京都に本部を置く高齢者ケア社会福祉法人 245 の収入規模別平均経常利益率

収入規模	集計法人数	2019 年度	2020 年度	2021 年度
20 億円以上	44	0.9%	1.0%	0.4%
10 億円以上 20 億円未満	57	1.3%	3.2%	1.6%
5 億円以上 10 億円未満	80	▲1.3%	▲0.4%	▲0.9%
5 億円未満	64	▲2.8%	▲1.8%	▲2.1%
合計	245	0.3%	1.1%	0.3%

(注) 詳細は別表 4～別表 8 参照

4. 障害者ケア社会福祉法人は高収益が続いている

前述した拙著に記載した集計結果によれば、障害者ケア社会福祉法人の 2014 年度と 2015 年度における平均経常利益率は、7.0%、6.6%であった。

表 3 東京都に本部を置く障害者ケア社会福祉法人 210 の収入規模別平均経常利益率

収入規模	集計法人数	2019 年度	2020 年度	2021 年度
20 億円以上	19	1.8%	2.4%	1.9%
10 億円以上 20 億円未満	19	2.7%	4.1%	3.8%
5 億円以上 10 億円未満	36	4.7%	7.8%	5.9%
高収益 A 法人(2021 年度収入 830 百万円)		7.3%	81.2%	40.4%
高収益 B 法人(2021 年度収入 935 百万円)		25.4%	23.4%	22.5%
高収益 C 法人(2021 年度収入 618 百万円)		25.6%	29.5%	27.9%
A,B,C を除く 33 法人の計		3.7%	4.1%	3.5%
5 億円未満	136	2.9%	5.2%	3.1%
合計	210	2.6%	4.0%	3.1%

(注) 詳細は別表 9～別表 13 参照

これに対して東京都に本部を置く障害者ケア社会福祉法人 210 の平均経常利益率は、表 3 のとおり 2019 年度 2.6%、2020 年度 4.0%、2021 年度 3.1%と低下したものの、事業継続・拡大に必要な水準を維持している。高齢者ケア社会福祉法人の平均経常利益率と比べると有意に高い。そこで、高齢者ケア社会福祉法人と障害者ケア社会福祉法人で一人当たり人件費に格差が生じているかを検証してみた。表 4 のとおり、障害者ケア社会福祉法人の一人当たり人件費は 503 万円であり、高齢者ケア社会福祉法人の 481 万円より高い。

表 4 高齢者ケア社会福祉法人と障害者ケア社会福祉法人の人件費比較

高齢者ケア 社会福祉法人 (集計法人数) 220	人件費	2019 年度 174,264 百万円 → 2021 年度 179,597 百万円 増加率 3.06%
	常勤換算 職員数	2019 年 4 月 1 日 36,144 人 → 2022 年 4 月 1 日 37,309 人 増加率 3.22%
	2021 年度における一人当たり人件費 481 万円	
障害者ケア 社会福祉法人 (集計法人数) 187	人件費	2019 年度 78,465 百万円 → 2021 年度 82,493 百万円 増加率 5.13%
	常勤換算 職員数	2019 年 4 月 1 日 15,605 人 → 2022 年 4 月 1 日 16,392 人 増加率 5.04%
	2021 年度における一人当たり人件費 503 万円 (参考) 高収益 A 法人 652 万円	

(注) 常勤換算職員数が非開示か、開示されていても 2019 年度から 2021 年度の人件費増減率と同期間における常勤換算職員数増減率に大きな乖離がある法人が、高齢者ケアでは 25 法人、障害者ケアでは 23 法人あった。これらは上記の計算から除外した。

障害者ケア社会福祉法人の高収益体質を象徴するのが、表 3 にある A 法人である。その財務構造の詳細を表 5 に示した。2020 年度にサービス活動収入が 821 百万円あった中で経常利益 666 百万円 (同利益率 81.2%) をあげたのは、本業であるサービス活動の利益 163 百万円に加えて有価証券運用益が 501 百万円あったからである。つまり、A 法人は障害者施設と資産運用会社を合体した事業体と言える。この事業構造は米国の非営利セーフティネットである Integrated Healthcare Network (IHN) と同じであり、有価証券投資に積極的であることは問題視する必要はない。表 6 は IHN の代表例である University of Pittsburgh Medical Center (UPMC) の財務構造である。A 法人と UPMC の相違点として次の 2 つが重要である。

- ① A 法人の場合、本業である障害者ケアサービス活動利益率が 16.2%、19.9%、19.6%と非常に高い。一方、UPMC のヘルスケア部門利益率は 3.5%である。これは、予算作成時に目標利益率を 3.5%前後に設定しており、それを超過する利益は慈善医療で還元することを慣例としているからである。
- ② UPMC は、慈善医療に加えて学術研究支援、低所得家庭子弟の学費補助、各種地域社会ケアプログラム支援のため、2021 年 12 月期だけで 15 億ドル地域還元している。これに対して A 法人は、無借金で金融資産 3,495 百万円を保有しながら前述した社会福祉充実残額を 280 百万円しか計上していない。

表 5 高収益 A 法人の財務構造

(百万円)

		2019 年度	2020 年度	2021 年度
サービス活動	収入 ①	814	821	830
	費用 ②	682	658	668
	増減差額 ③=① - ②	132	163	162
	サービス活動利益率 ③÷①	16.2%	19.9%	19.6%
サービス活動外	有価証券評価益 ④	0	405	131
	有価証券評価損 ⑤	141	0	0
	受取利息配当金収益 ⑥	65	96	42
	その他損益 ⑦	3	2	0
	増減差額 ⑧=④ - ⑤ + ⑥ + ⑦	▲73	503	173
経常増減差額(経常利益) ⑨=③ + ⑧		60	666	335
経常利益率 ⑨÷①		7.3%	81.2%	40.4%
総資産		4,738	5,469	5,788
	金融資産	2,583	3,141	3,495
	現預金	256	381	468
	有価証券(流動資産に計上)	2,217	2,635	2,886
	その他積立金	110	125	141

表 6 University of Pittsburgh Medical Center (UPMC) の財務構造

<2021 年 12 月期>

(百万ドル)

ヘルスケア部門	収入	ケアサービス収入	10,006
		医療保険料収入	12,110
		その他共収入計	24,366
	費用（慈善医療費用 444 百万ドルを含む）		▲23,524
	ヘルスケア部門損益（利益率）		+843 ①(3.5%)
金融部門損益		資産運用損益 (2021 年 12 月末運用資産 9,767 百万ドル)	903
		支払い利息	▲162
	その他共金融部門損益		+810 ②
その他部門損益		学術研究支援支出	▲240
	その他共部門損益		+204 ③
最終損益 ①+②+③（収益の地域社会還元 1,510 百万ドル反映後）			+1,857

(出所)UPMC Year End Financial and Operating Report & Audited Consolidated Financial Statements

FOR THE PERIOD ENDED DECEMBER 31, 2021

別表1 2021 年度の収入が 100 億円未満の病院経営社会福祉法人 51

本部 所在地	法人名	病院 数	医業収益 の割合	本部 所在地	法人名	病院 数	医業収益 の割合	
北海道	札幌慈啓会	1	39.3%	千葉	太陽会	1	65.6%	
	真宗協会	1	21.6%		九十九里ホーム	1	20.2%	
岩手	岩手県社会福祉 事業団	1	17.1%	京都	あじろぎ会	1	72.4%	
					浩照会	1	45.7%	
東京	母子愛育会	1	94.3%	富山	富山県社会福祉 総合センター	1	77.2%	
	康和会	1	87.2%					
	児玉新生会	1	100%	愛知	名古屋市総合 リハビリテーシ ョン事業団	1	91.6%	
	慈生会	1	24.1%					
	勝楽堂病院	1	99.4%					
	上宮会	1	48.1%					
	浄風園	1	78.6%	石川	聖霊病院	1	61.4%	
	信愛報恩会	1	41.2%	大阪	寺田萬寿会	1	69.4%	
	聖ヨハネ会	1	53.8%		石井記念愛染園	1	81.5%	
	聖母会	1	60.5%		天心会	1	73.3%	
	浅草寺病院	1	93.7%		大阪社会医療 センター	1	100%	
	多摩済生医療団	1	58.3%		大阪福祉事業 財団	1	10.7%	
	白十字会	2	64.8%					
	武蔵野療園	1	16.4%	奈良	バルツァ事業会	1	25.3%	
	浴光会	1	59.1%		東大寺福祉 事業団	1	71.0%	
	浴風会	1	36.3%					
	あそか会	1	50.9%	徳島	小渦会	1	82.3%	
	桜ヶ丘社会事業 協会	1	81.1%		福岡	ゆうかり学園	1	43.9%
				鶴風会		2	53.4%	小倉新栄会
		東京有隣会	1	68.3%	大分	農協共済別府 リハビリテーシ ョン	1	73.6%
		緑風会	1	75.3%				
		黎明会	1	22.3%				
神奈川	湘南福祉協会	1	72.8%	長崎	十善会	1	99.1%	
	聖テレジア会	2	76.1%	宮崎	愛泉会	1	64.3%	
	日本医療伝道会	1	73.8%	鹿児島	向陽会	1	63.3%	
埼玉	シナプス	1	88.9%					

別表2 収入が 100 億円超の病院経営社会福祉法人 15 の収支 (百万円)

社会福祉法人名 本部所在地＜病院数＞	2019 年度	2020 年度	2021 年度		
	経常利益 (同率)	経常利益 (同率)	経常利益 (同率)	収入 (医業収益)	医業収益 の割合
済生会 東京＜82＞	▲18,041 (▲2.7%)	41,380 (5.9%)	57,998 (7.7%)	753,391 (681,610)	90.5%
聖隷福祉事業団 静岡＜7＞	1,791 (1.5%)	3,555 (2.9%)	6,975 (5.4%)	129,978 (98,958)	76.1%
函館厚生院 北海道＜3＞	239 (0.7%)	943 (2.6%)	960 (2.6%)	37,065 (32,860)	88.7%
北海道社会事業協会 北海道＜7＞	▲83 (▲0.3%)	1,193 (4.3%)	5,785 (17.5%)	33,138 (31,997)	96.6%
仁生社 東京＜4＞	▲747 (▲2.9%)	654 (2.5%)	1,013 (3.5%)	29,359 (26,218)	89.3%
三井記念病院 東京＜1＞	553 (2.5%)	970 (4.5%)	1,463 (6.4%)	22,932 (20,742)	90.5%
兵庫県社会福祉事業団 兵庫＜1＞	728 (3.9%)	622 (3.2%)	792 (4.1%)	19,466 (5,791)	29.7%
賛育会 東京＜4＞	▲22 (▲0.2%)	248 (%1.9)	1,009 (7.2%)	13,979 (5,665)	40.5%
旭川荘 岡山＜3＞	224 (1.7%)	249 (1.8%)	62 (0.5%)	13,562 (5,551)	40.9%
こうほうえん 鳥取＜1＞	19 (0.1%)	333 (2.5%)	316 (2.4%)	13,354 (862)	6.5%
親善福祉会 神奈川＜1＞	▲70 (▲0.6%)	723 (6.0%)	840 (6.7%)	12,619 (10,016)	79.4%
同愛記念病院財団 東京＜1＞	▲222 (▲2.0%)	▲301 (▲2.8%)	1,404 (11.2%)	12,479 (11,764)	94.3%
大阪暁明館 大阪府＜1＞	648 (7.0%)	779 (8.1%)	1,714 (14.8%)	11,607 (10,655)	91.8%
ノテ福祉会 北海道＜1＞	435 (4.5%)	605 (5.8%)	277 (2.5%)	10,967 (640)	5.8%
埼玉医療福祉会 埼玉＜1＞	1,100 (10.0%)	1,132 (10.4%)	1,042 (9.5%)	10,967 (7,640)	69.7%

別表3 収入が 100 億円超の病院経営社会福祉法人 15 の資産状況

<2022 年 3 月末>

(百万円)

社会福祉法人名	総資産	純資産 (同割合)	金融資産 a	借入金 b	純金融資産 a－b (同割合)
済生会	1,120,326	458,834 (41.0%)	295,998	268,750	27,248 (2.4%)
聖隷福祉事業団	163,506	70,863 (43.3%)	31,014	32,181	▲1,167 (▲0.7%)
函館厚生院	56,187	38,490 (68.5%)	25,733	4,036	21,696 (38.6%)
北海道社会事業協会	34,276	4,067 (11.9%)	7,474	17,705	▲10,231 (▲29.9%)
仁生社	56,374	44,135 (78.3%)	14,484	5,593	8,891 (15.8%)
三井記念病院	17,624	2,376 (13.5%)	3,599	7,111	▲3,512 (▲19.9%)
兵庫県社会福祉事業団	24,182	18,514 (76.6%)	6,048	2,271	3,777 (15.6%)
賛育会	17,551	9,855 (56.2%)	3,798	5,944	▲2,147 (▲12.2%)
旭川荘	21,236	17,678 (83.2%)	5,879	2,238	3,640 (17.1%)
こうほうえん	21,866	16,894 (77.3%)	4,476	3,710	766 (3.5%)
親善福祉会	26,402	21,336 (80.8%)	6,799	2,283	4,516 (17.1%)
同愛記念病院財団	16,790	5,758 (34.3%)	5,542	6,137	▲595 (▲3.5%)
大阪暁明館	11,710	5,609 (47.9%)	3,452	4,283	▲831 (▲7.1%)
ノテ福祉会	19,698	5,439 (27.6%)	810	11,286	▲10,476 (▲53.2%)
埼玉医療福祉会	50,055	45,794 (91.5%)	32,788	298	32,490 (64.9%)

別表 4 東京都に本部を置く高齢者ケア社会福祉法人 245 の全体合計

(百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	291,375	300,010	302,578
費用	290,617	297,276	302,023
うち人件費②(同率②÷①)	200,602(68.8%)	205,642(69.2%)	209,306(69.2%)
経常利益③(同率③÷①)	1,010(0.3%)	3,281(1.1%)	895(0.3%)
総資産④	758,331	779,489	783,202
純資産⑤(同割合⑤÷④)	602,943(79.5%)	611,948(78.5%)	614,590(78.5%)
金融資産⑥	149,882	158,479	157,555
現預金	92,117	101,212	100,548
有価証券	3,997	4,192	4,652
その他積立金	53,767	53,075	52,355
借入金⑦	107,096	115,427	116,402
純金融資産⑧=⑥—⑦ (同割合⑧÷④)	42,786 (5.6%)	43,052 (5.5%)	41,153 (5.3%)

別表 5 収入 20 億円以上の高齢者ケア社会福祉法人 44 の計

(百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	139,889	143,842	146,052
費用	139,006	142,642	145,713
うち人件費②(同率②÷①)	95,424(68.2%)	97,956(68.1%)	100,137(68.6%)
経常利益③(同率③÷①)	1,321(0.9%)	1,397(1.0%)	522(0.4%)
総資産④	302,224	313,990	318,184
純資産⑤(同割合⑤÷④)	225,249(74.5%)	229,742(73.2%)	232,613(73.1%)
金融資産⑥	55,873	60,669	60,284
現預金	37,312	42,275	41,846
有価証券	1,340	1,253	1,251
その他積立金	17,221	17,142	17,187
借入金⑦	50,601	54,833	56,799
純金融資産⑧=⑥—⑦ (同割合⑧÷④)	5,272 (1.7%)	5,837 (1.9%)	3,484 (1.1%)

別表 6 収入 10 億円以上 20 億円未満の高齢者ケア社会福祉法人 57 の計 (百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	75,095	78,923	79,250
費用	73,954	76,657	78,116
うち人件費②(同率②÷①)	51,578(68.7%)	53,298(67.5%)	54,639(68.9%)
経常利益③ (同率③÷①)	981(1.3%)	2,491(3.2%)	1,304(1.6%)
総資産④	215,864	225,989	228,137
純資産⑤ (同割合⑤÷④)	174,232(80.7%)	180,587(79.9%)	183,050(80.2%)
金融資産⑥	48,450	51,068	50,800
現預金	30,840	33,610	33,306
有価証券	1,869	2,259	2,699
その他積立金	15,741	15,199	14,796
借入金⑦	30,505	33,881	32,788
純金融資産⑧=⑥—⑦ (同割合⑧÷④)	17,945 (8.3%)	17,187 (7.6%)	18,012 (7.9%)

表 7 収入 5 億円以上 10 億円未満の高齢者ケア社会福祉法人 80 の計 (百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	56,640	57,334	57,259
費用	57,303	57,642	57,717
うち人件費②(同率②÷①)	39,546(69.8%)	40,161(70.0%)	40,218(70.2%)
経常利益③ (同率③÷①)	▲740(▲1.3%)	▲249(▲0.4%)	▲515(▲0.9%)
総資産④	178,928	177,563	174,724
純資産⑤ (同割合⑤÷④)	152,846(85.4%)	151,216(85.2%)	149,293(85.4%)
金融資産⑥	34,428	35,256	35,324
現預金	18,382	19,296	19,472
有価証券	788	679	703
その他積立金	15,258	15,281	15,149
借入金⑦	18,922	18,695	17,870
純金融資産⑧=⑥—⑦ (同割合⑧÷④)	15,506 (8.7%)	16,561 (9.3%)	17,454 (10.0%)

別表 8 収入 5 億円未満の高齢者ケア社会福祉法人 64 の計

(百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	19,752	19,911	20,017
費用	20,355	20,334	20,477
うち人件費②(同率②÷①)	14,055(71.2%)	14,226(71.4%)	14,312(71.5%)
経常利益③ (同率③÷①)	▲552(▲2.8%)	▲359(▲1.8%)	▲416(▲2.1%)
総資産④	61,315	61,947	62,157
純資産⑤ (同割合⑤÷④)	50,617(82.6%)	50,403(81.4%)	49,634(79.9%)
金融資産⑥	11,131	11,485	11,147
現預金	5,583	6,031	5,924
有価証券	0.4	0.4	0.4
その他積立金	5,548	5,453	5,223
借入金⑦	7,068	8,018	8,944
純金融資産⑧＝⑥－⑦ (同割合⑧÷④)	4,063 (6.6%)	3,467 (5.6%)	2,203 (3.5%)

別表 9 東京都に本部を置く障害者ケア社会福祉法人 210 の全体合計

(百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	159,092	161,972	164,434
費用	155,444	156,678	160,035
うち人件費②(同率②÷①)	101,168(63.6%)	103,084(63.6%)	105,847(64.4%)
経常利益③ (同率③÷①)	4,141(2.6%)	6,494(4.0%)	5,068(3.1%)
総資産④			275,170
純資産⑤ (同割合⑤÷④)			234,336(85.2%)
金融資産⑥			96,860
現預金			53,105
有価証券			3,248
その他積立金			40,507
借入金⑦			13,684
純金融資産⑧＝⑥－⑦ (同割合⑧÷④)			83,176 (30.2%)

別表 10 収入 20 億円以上の障害者ケア社会福祉法人 19 の計

(百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	79,545	81,118	80,924
費用	78,367	79,406	79,485
うち人件費②(同率②÷①)	49,397(62.1%)	50,148(61.8%)	50,919(62.9%)
経常利益③ (同率③÷①)	1,430(1.8%)	1,914(2.4%)	1,564(1.9%)
総資産④			112,620
純資産⑤ (同割合⑤÷④)			91,376(81.1%)
金融資産⑥			41,191
現預金			22,104
有価証券			12
その他積立金			19,075
借入金⑦			5,447
純金融資産⑧＝⑥－⑦ (同割合⑧÷④)			35,745 (31.7%)

別表 11 収入 10 億円以上 20 億円未満の障害者ケア社会福祉法人 19 の計

(百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	25,359	26,417	27,477
費用	24,759	25,404	26,506
うち人件費②(同率②÷①)	16,450(64.9%)	17,163(65.0%)	17,848(65.0%)
経常利益③ (同率③÷①)	689(2.7%)	1,085(4.1%)	1,046(3.8%)
総資産④			50,069
純資産⑤ (同割合⑤÷④)			43,086(86.1%)
金融資産⑥			15,075
現預金			7,440
有価証券			0
その他積立金			7,635
借入金⑦			2,667
純金融資産⑧＝⑥－⑦ (同割合⑧÷④)			12,408 (24.8%)

別表 12 収入 5 億円以上 10 億円未満の障害者ケア社会福祉法人 36 の計 (百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	24,823	25,209	26,187
費用	23,666	23,918	24,970
うち人件費②(同率②÷①)	16,302(65.7%)	16,780(66.6%)	17,385(66.4%)
経常利益③ (同率③÷①)	1,176(4.7%)	1,962(7.8%)	1,539(5.9%)
総資産④			53,881
純資産⑤ (同割合⑤÷④)			47,963(89.0%)
金融資産⑥			20,483
現預金			10,759
有価証券			3,225
その他積立金			6,499
借入金⑦			2,345
純金融資産⑧=⑥―⑦ (同割合⑧÷④)			18,138 (33.7%)

別表 13 収入 5 億円未満の障害者ケア社会福祉法人 136 の計 (百万円)

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
収入①	29,365	29,228	29,846
費用	28,652	27,950	29,074
うち人件費②(同率②÷①)	19,020(64.8%)	18,994(65.0%)	19,696(66.0%)
経常利益③ (同率③÷①)	846(2.9%)	1,534(5.2%)	920(3.1%)
総資産④			58,600
純資産⑤ (同割合⑤÷④)			51,912(88.6%)
金融資産⑥			20,110
現預金			12,802
有価証券			10
その他積立金			7,298
借入金⑦			3,226
純金融資産⑧=⑥―⑦ (同割合⑧÷④)			16,885 (28.8%)

以上